

C12b 大航海時代の天文学と航海術との関連が認められる古地球儀の地図を公開する。

花岡 靖治 オルビス株

国立歴史民族博物館での展示用とした古地球儀複製品の制作時に作成した舟形地図の中に発見した天文学と航海術が連結していると認められる現存する地図（複製）を掲示して発表する。

花岡 靖治オルビス株式会社

In context to foundation of National Museum of Japanese History on 1983 I worked for creating the requested replicas of the early globes that is required for exhibiting in a booth of the museum.

The replica is aimed to perform the situation of Japan standing in that era 16 to 17th century.

On the thesis for this session, the inherent aspect among Astronomy and navigation to sail the oceans globally, will be marked in my presentation.

Hanaoka Y. Orbys Inc.

原本の地球儀は天理図書館に収蔵されていて球径 41.9cm 1541 年メルカトルが制作したもので、1632 年ローマ、グロイター作 球径 49cm と共に二体の複製品を暦博の第二展示室大航海時代なかの日本、展示資料として宇田川武久教授に依頼されて制作したものである。このセッションで公開する地球儀は Gerardus Mercator (1512-94)、彼はルーヴァンに地理学研究所を設立し多くの地図、地球儀、天球儀を制作しました。また、メルカトル投影図法の考案者として知られておりこれは彼によって 1541 年に作られた最初の地球儀の一つである。